下北沢小学校同窓会報

残しもきたざわ

第6号

2022年11月発行

発行所 世田谷区立下北沢小学校同窓会

〒156-0041 東京都世田谷区大原1-4-6 下北沢小学校内

発行人 野地 勝彰

設立5年の同窓会

同窓会会長 野 地 勝 彰 (東大原 昭和26年卒)

コロナ禍の影響で同窓会総会が3年連続で今年も開催できませんでした。

その間毎年評議員会を以て総会の代替をしてきており、今年は総会予定日の4月17日に開催して必要事項を議決しました。内容は次ページ以降をご覧頂きますが、会則により来年こそは総会を開いて3年間の報告をしなければならないと思っています。

同窓会の活動も制限されて同窓会文庫への支出以外は地域 への協賛もほとんどできませんでした。ただ5月に学校から の要請があり映像伝送システムを寄贈することにしました。

今年の4月で下北沢小学校同窓会は設立5周年を迎えました。下北沢小学校の1回生の卒業に合わせて2017年4月に東大原、守山、下北沢の3校卒業生で本同窓会が設立されたのです。その3年後に北沢小学校同窓会が加入して、現状の4校合流の同窓会になりました。

この会報を読んでおられる北沢、東大原、守山の卒業生の中には、母校の名前が下北沢小に変わってしまったことに違和感をお持ちの人も多いのではないでしょうか。今までのようには協力したくないと思っている人もいると思います。

しかし何を以て母校というのでしょうか。校舎でしょうか、老朽化すれば校舎は建て替えられます。場所でしょうか、いろいろな理由で移転することもあります。

私は母校とは人の繋がりだと思っています。6年間という少年少女の時期に共に学び、共に遊び、尊敬す

る師に出逢うなど沢山の思い出を共にする友達、その繋がりの輪が母校だと思います。そしてその輪を大事に維持することが同窓会の役割だと思っています。

下北沢小が3校の歴史を引き継いでいるのと同様に私達の 同窓会も3校それぞれの輪を引き継いでいます。3つの輪が 下北沢小同窓会の名の下に合流したわけで、出身校を忘れる ことはありませんが、出身校の発展形が下北沢小ですから会 員の親睦とともに母校としての下北沢小の発展に協力して行 きたいと思います。

合同により会員は2万人を超えています。会報発行も6,500部となり必要経費も増えてきていますが出来るだけ抑え、限られた資源を学校の教育環境の向上や地域活動への協 賛などへ積極的かつ有効的に活用していきます。

同窓会の活動は会員皆様の会費、寄付に支えられています ので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



同窓会へのご連絡はメールアドレス dosokai@shimokitazawa.school までお寄せください。



同窓会ホームページ http://www.shimokitazawa.school 下北沢小学校のHPにもリンクしています。



文部科学大臣が 下北沢小学校を訪問

下北沢小学校 校長 大字 弘一郎



令和4年度の入学式を間近に 控えた4月4日のことです。下 北沢小学校を当時の末松文部科 学大臣が訪れました。(文部科 学大臣視察の様子は、4月4日 の文部科学省ホームページに掲 載されました。現在も閲覧可能 です。)

末松大臣の訪問の目的は、今 後、国会で「教育公務員特例法

」と「教育職員免許法」の一部を改正する法律案(教員免許 更新制の廃止と、それに伴う教員研修制度の再構築)が審議 に入ることもあり、学校現場における校内研修や授業研究等 の取組の状況を直に聞きたいということでした。

ここで本校が大臣の視察先に選ばれた経緯を少しお話します。私は、昨年(令和3年)5月より、全国連合小学校長会(以下、全連小。会員は全国の小学校長約19,000人)の会長を務めています。全連小の会長として、中央教育審議会をはじめとする国の審議会の委員を引き受けており、文部科学大臣ともお会いする機会を得ています。そのような経緯から、大臣視察に下北沢小学校が選ばれたという運びです。

少しわき道にそれますが、国務大臣の視察を受けるという

ことはなかなか大変でした。警視庁や北沢警察からのSPはもちろんですが、文部科学省の官僚や担当の方々、世田谷区からも保坂区長をはじめ、教育長、担当の課長、指導主事など、錚々たる顔ぶれが本校に集まりました。大臣の動線確認や意見交換のスケジュールなども、文字通りの分刻みでした。

視察当日は約1時間にわたり「教師同士の協働的な学び」の重要性について、本校の、冨安副校長、眞島研究主任を交え、熱心な意見交換が行われました。眞島主任からは、本校のICTを活用した教育活動などについて、プレゼンテーション資料をもとに説明し、参加者は真剣に聞き入っていました。末松大臣からは、「小学校でもここまでICTを活用できるのですね。驚きました。」というお言葉をいただき、本校が先進的に進めてきた「ICTを活用した教育活動」に大きな評価をいただきました。本校のICT環境の充実に関しましては、同窓会から物心共に大きなご支援をいただいています。本稿をお借りして、あらためて感謝を申し上げます。

また、教員の研修履歴の活用等について、私から具体的な事例を交えながら説明するとともに、研修履歴は教員一人一人の「学びの足跡」となり、研修意欲の向上に結び付くといった話をしました。この「学びの足跡」の話は、末松大臣が国会での答弁で使われたと、後に文部科学省の方から伺いました。国務大臣が学校に訪れることは、そうそうあることではありませんので、今回の同窓会報にて紹介させていただきました。

今後とも、日本の小学校教育をけん引する気概で取り組んで まいりますので、下北沢小学校同窓会のみなさまのご支援を よろしくお願いいたします。

今できること、 今しかできないこと

下北沢小学校 副校長 冨 安 誠 哉



下北沢小学校同窓会会員のみなさま、はじめまして。令和4年度下北沢小学校の副校長として着任しました冨安誠哉です。 どうぞよろしくお願いいたします。

私は、昭和62年度に小学校 を卒業しました。小学校の記憶 は懐かしく、今でも数々の楽し かった記憶が残っています。た

だ、出身が地方だったこともあり、今会える友達は少なく、このような同窓会が続いていることをとても羨ましく 思います。

自分の小学校生活を思い出してみると、今とではたくさんの違いがあります。例えば、一人一台のiPad、外国語の授業、算数の習熟度学習等です。そして、最も今違うと感じることは、一昨年度末以降、新型コロナウィルス感染症が拡大し、マスクの着用や学校内での生活様式が変わったことではないでしょうか。

今年度は、コロナ禍の学校生活の中にも少しずつ、光が

差し込んできている様に思えます。1学期、「担任の先生・友達は誰が一緒だろう。」とわくわく、どきどきの始業式、ピカピカのランドセルを背負った1年生の入学式、運動会の表現・応援団の応援等、以前と同じような児童の元気な声や笑顔が増えてきました。

学校には、変わらないこともたくさんあります。友達との他愛無いおしゃべりや遊び、先生や友達と「あーでもない。こーでもない。こーでもない。」と一つの問題をみんなで解決する授業、みんなで一生懸命取り組んだからこそ心に残る数々の行事。

下北沢小学校では、「4つの柱」挨拶・廊下歩行・傾聴・5分前行動を「4つの宝」にする取組を開校当初からずっと変わらず続けています。先生方も児童も「4つの柱」を意識して生活することで、児童は望ましい生活習慣や規範意識・学習態度を身に付けることができています。

「継続は力なり。」というように、最上級生となった6年生は、なかよし班等の縦割り班活動、運動会、委員会、クラブ活動等でリーダーシップを発揮し、憧れられる6年生となっています。下北沢小学校にはなくてはならない、変わらないものです。

コロナ禍の学校生活は、やりたいこと、できること、やるべきこと、やれないことがたくさんあります。だからこそ、今できること、今しかできないことを児童と共につくりあげていきたいと思います。今後とも、下北沢小学校同窓会のみなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

同窓生の声

同窓会報編集委員会では本号より、広く同窓生の皆さまのお声を 掲載する欄を設けることにしました。

HOLTAN I HOLTAN

TO DOY THE TO DO

コロナ禍 孫との思い出

東大原 昭和34年卒 神 田 啓 子

2020年、新型コロナが流行った。朝の散歩、買い物もそこそこに家に引きこもった。

散歩は北沢川に沿い終点まで歩いて下北沢と上北沢が繋がった。目黒川から東京湾まで歩いた。

小学校もリモートとなり、小4の孫が爺婆の部屋に遊びに 来るようになった。トランプ、カルタ、ゲームに興じ毎日お 腹をかかえて笑って過ごした。

孫は身体をもて余すと、新聞紙のバットとボールで家のなかで遊び、それには参ったが、そんな孫を見て、ママは爺婆児童館があって良かったと喜ぶ。あれから3年、未だコロナ冷めやらず爺婆は7月、孫は8月、とうとう感染したのだが、今元気で、健康の幸せを噛み占めると共に、早くコロナ終息を願っている。

74になってもまだ仕事

東大原 昭和36年卒 小 川 田 忠

※第74の身でまだ働いています。昔お世話になった方から 業務繁忙につき、また手伝って欲しいとのお話があり、こん な歳の人間を雇う方も雇う方だが、週三日を条件に引き受け てしまいました。

勤務地は東銀座の小さなオフィス。時折電車に乗って、日本一華やかな街を歩くのはいい刺激です。また年寄りには家にこもることもなく適度な運動。一番喜んでいるのは「亭主元気で留守がいい」女房でしょう。

この歳で多少なりとも増えた小遣い。何に使うか悩んでいます。

みんなどうしているかなぁ

東大原 昭和37年卒 吉 井 信 行

初めまして昭和37年に東大原小学校を卒業した吉井信行です。

クラスは6年3組で担任は江藤規矩夫先生でした。卒業後すぐにクラス会が開かれ、その時は参加しましたが、そのまま縁が途切れてしまい60年経ってしまいました。

近頃なぜか東大原小学校のことが気になって検索してみたらなんと統廃合して校名も下北沢小学校になっていました。そうなるとなおさら気になって同窓会のアドレスにコンタクトをしたところ先輩から丁寧なご案内をいただき、『みんなどうしているかなぁ』心に火がついてしまいました。今は先

輩方に教えていただきながら同級生47名の名簿メンテナンスに励んでいますが、現状では17名(内物故者3名)のみの消息判明に留まっています。

決して無理矢理なんてことではありませんが、60年ぶりのクラス会もいいかなぁと思って輪の広がりを夢見ています。

近況報告

東大原 昭和48年卒 武 中 千 里

2019年から下北沢小学校の同窓会活動に関わるようになりました。私事では今年は、初めての全身麻酔の手術、生まれ育った代田六丁目への引っ越し、一人息子の結婚と、年齢なりの転機の年になりました。コロナ禍ですが、下北沢の居酒屋への一人通いは細々続けています。小学校2年の時にスイミングクラブで始めた水泳は、高校時代の水泳部仲間と、今年3年ぶりに世田谷大会に出場。いつまで続くのか?何十年ぶりかで日記もつけ始めています。

小学校の思い出

東大原 昭和26年卒 野 地 勝 彰

終戦の年に入学し4月に学童疎開で長野県伊那地方に行きました。飯田市にある元善光寺(如来寺)に滞在して現地の座光寺小学校に通いました。

食糧不足で空腹の思い出が鮮烈です。 現地の先生がお弁当を作ってきてくださり放課後に食べさせてくれたこともありました。

半年で帰京しました が校舎はほとんど焼け ていました。2年生ま では男女別学でした。



登校時見守り中の筆者

ダイダラボッチの想い出

守山 昭和20年卒 増 田 勉

私は守山国民学校に昭和14年に入学しました。当時の通学路は、オリンピックのマラソンコースに予定され、大きく拡げられていましたが、当時こんな広い道路がどうして出来るのかと思ったものでした。しかし翌15年オリンピックは中止になりました。道路は時を経て現在環状7号線として使われています。環七から東に曲がったところに守山国民学校



守山一期卒 荒井華秋(與四雄)画

ちはそこに隠しておいたバケツや玉網を使って、放課後になると夢中で沼にはだしで入りました。冷たい感触がとても気持ちよくこのような沼があちこちにありました。

上級生が待ち網を握り、下級生が沼に入ってどじょうや小 鮒を足で追い込んで捕えました。魚やどじょうはバケツに入 れ交代で池のある家に運んだり、洗面器にいれそれぞれの家 に持ち帰り飼育しました。ここが代田の地名になった伝説の ダイダラボッチの踏み跡だったとは後で知りました。こうし て遊んだ沼々も今はきれいな住宅街になり、面影はまったく なくなってしまいました。

守山小学校の思い出

守山 昭和35年卒 在 塚 礼 子

1・2年担任の大山先生が白とピンクの鉢植えを教室に飾ってくださったとき、シクラメンという名を、私たちはすぐに覚えた。3・4年担任の村木先生はご自分で裏庭に窯を築き、陶芸の楽しさを体験させてくださった。6年担任の中野先生は私たちをいつも大人扱い。卒業式の日には"今日は悲しいだろうが、小学校の友達は一生の友達にはならないだろう"と言われた。確かにそうなった。

でも、私たちの守山小学校は、あの広い吹き抜けを緩やかにめぐる階段を持つ木造校舎の姿で、私の中に生き続けている

小学校時代の思い出

下北沢 平成31年卒 舞 木 葵

現在、高校1年生になります。東大原小学校に入学し平成31年に下北沢小学校を卒業しました。新校舎ができるまでは旧守山小学校に通学し北沢キッカーズに所属していたので練習の多くは当時の北沢小学校(現池ノ上小学校)の校庭を使っていました。小学生当時は3つの小学校に通っていた思い出があります。同級生と会う機会は減りましたが、今でもまもりやまテラスで後輩たちと集まったり、北沢キッカーズのお手伝いで旧北沢小学校に行くことがあります。またどこかで同級生に会えることを楽しみにしてます。

同窓会とのご縁

東大原 昭和29年卒 臼 井 良 雄

私が60歳になった時、還暦を記念して卒業以来の初めての同期会が企画されまた。その際同窓会の理事を務めておら

れた故宮川先生にお世話になりました。その時は下北沢の小清水に50人以上が集まって交友が回復しました。銀座でバーを経営していた昔のアイドルの店へそれから通ったものです。このご縁で宮川先生に誘われて同窓会活動に評議員として加わることになり現在に至っています。お陰様で地域で挨拶する人が増えました。皆様のご参加を願っています。

同窓会とおやじの会

東大原 昭和50年卒 渡 辺 明 男

私が同窓会と出会ったのは、おやじの会会長をしていた時の2005年でした。

当時、臼井さんと大村さんから連絡をいただき、忘年会にお招きしたことが思い出されます。

その後、おやじの会のイベントに毎回ご寄付をいただき、 非常にありがたかった記憶があります。その後おやじの会で 東大原出身者が同窓会へ参加するという流れができ、私、窪 田さん、金子さん、田尾さんが同窓会へと参加するようにな りました。

おやじの会では運動会での警備や校庭キャンプ(含む構内





の方々との親睦を深めていきました。すでに子供も卒業しましたが、いまだにOBとしておやじの会に関わるとともに、同窓会へも参加しているような状況です。

コロナ禍でおやじの 会、同窓会ともに活動 があまりできない中、

おやじの会ではビデオ配信の仕組みを作り、学校へ寄贈しました。その機材を使用して運動会を3年連続でYouTube配信してきました。今年学校側からの依頼でビデオカメラや無線伝送装置などを同窓会から寄贈していますが、YouTube配信のための協力の形となります。

今年は学校からおやじの会へ学芸会の配信も打診があり、おやじの会、同窓会ともに学校への協力体制を深めていこうと活動をしていきます。ぜひ同窓会員の皆様も学校行事への参加、同窓会への参加やご寄付、おやじの会イベントへの応援をよろしくお願いします。

同窓会に関わって

東大原 昭和59年卒 舞 木 健 二

今から15年ほど前から地元のお祭りに参加するようになり、諸先輩からの依頼で同窓会に関わるようになりました。実際に同窓会に参加してみると同期のメンバーがいないことに少し驚きました。現在ではフェイスブックなどのSNSで繋がっている方も多いのかもしれませんが、実際に会って当時のことを懐かしくお話したいです。毎年9月の祭礼(北澤、大原、代田)には参加していますので見かけたら声かけてくださると有難いです。

同級会

東大原 昭和60年卒 本多 優(旧姓田中)

卒業1年後の同級会で、6年時の担任だった森千年先生に次の同級会の幹事を命じられたことが頭の片隅にあるまま30年以上が経ちました。さようなら東大原の会でやっと学

年会を実現することができ、同級生と再び繋がることができました。

私達は今年50歳になります。まだまだ仕事や子育ての現役でみんなで集まることは難しい年齢です。次の同級会は 還暦を迎える10年後でしょうか。

同窓会に関わって

北沢 昭和35年卒 及 川 園 子

北沢小時代も同窓会に関わっていました。以下、特に印象的だった戦時下の先輩達の言葉。

- ○二・二六の大雪の日、電車が止まった
- 同窓会便りで訃報を知った方は、神武天皇から124代昭和 天皇まで全部聞かせてくれた
- ○学童疎開で北小を卒業できなかった
- ○焼夷弾が落とされて、同級生が亡くなったと思ったら、翌 日無事に帰宅した
- ○建物疎開で住んでいた家を壊された
- ○両親が相次いで亡くなり、北小だけが母校です 平和は尊く、たやすく奪われる、と改めて感じています。 下北沢小での、新たな見聞が楽しみです。

皆さまより原稿を募集いたします

小学校時代の思い出や、近況報告、同窓会へのご意見など、お気軽にお寄せください。タイトル、本文 (200字程度) に卒業校、卒業年、氏名、住所、電話番号をご記入の上、下記あてに郵送またはメールにてお送りください。

昨年の同窓会報発送作業の様子

2021年11月21日(日)午前9時半に、22名の同窓会評議員がメモリアルルームに集結し、同窓会報の発送作業に取り掛かりました。皆さん流れ作業に黙々と手を動かし、午後3時半過ぎには約6,000部の同窓会報が、宛名シールと宅配便のシールが貼られた封筒に収められ、あとは集荷を待つばかりとなりました。

出身校も年齢も関係なく一堂に会した方たちは、和気あいあいと作業に取り組み、心を一つに大きな仕事を成し遂げた満足感に包まれました。お疲れさまでした。



第7回同窓会総会のお知らせ

日 時:2023年4月16日(日)午後3時より 場 所:下北沢小学校 体育館

4年ぶりの同窓会総会です。皆さまぜひご参加ください。

総会の内容については3月頃にホームページ及びポスターでお知らせいたします。 なお当日は午後1時よりメモリアルルームを開放いたします。

統合前の各校の卒業アルバムや疎開の資料などご自由にご覧いただけます。

同窓会への連絡先 〒156-0041 東京都世田谷区大原 1-4-6 下北沢小学校内 下北沢小学校同窓会事務局 メールアドレス:dosokai@shimokitazawa.school

令和4年度同窓会総会議事について

令和4年4月17日に開催予定であった令和4年度同窓会総会はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止としましたが、同日に総会に代わる評議員会を開催し、同窓会則第7条第4項の規定に則り総会上程議案の代行決議を行いすべての議案を原案通り承認可決しましたことをここに報告いたします。

第一号議案 「令和3年度事業報告」

(1)総会の開催中止

令和3年4月18日(日)開催予定であった第5回同窓会総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として発令された緊急事態宣言により中止とし、令和3年7月25日に開催した評議員会で会則に則り総会上程議案の代行決議を行い承認可決した。

(2)会員名簿の管理及び会報の発行

同窓会報 (第5号) を6,500部作成し、令和3年11月に発送した。

(3)母校の教育環境の向上

学校からの要請により現行の予算では生徒数の増加による読書機会の確保と授業との関連で必要な図書の購入に支障が生じている状況の説明と支援依頼があり、学校支援活動の一環として「同窓会文庫」支援を年間10万円の予算で協力することとし、今年度は学校の希望する図書67冊, 98,986円分を寄贈した。

なお、例年実施されている入学式、卒業式、運動会等への参加は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の観点から見送られた。

(4)同窓生や地域の親睦を図るための事業

本年度は実施しなかった。

(5) 地域との連携

世田谷代田ものこと祭りに協賛した以外は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催がかなわず残念な一年であった。

(6)理事会・評議員会の開催

コロナ禍での自粛もあり理事会を1回、評議員会と理事会の合同会議を3回 開催したにとどまった。

(7)ホームページの管理・運営

下北沢小学校同窓会のホームページはコロナ禍で活動機会が減少してしまったため、残念ながらトピックとして取り上げる記事がなかった。

第三号議案「人事案件」

同窓会則第7条第4項に基づき、評議員会で決定した人事案件を定例総会に報告し、承認を得るものである。

- (1) 令和3年12月12日に開催した評議員会にて「舞木健二氏の評議員就任を 承認」した件
- (2) 令和4年4月3日に開催した評議員会にて「評議員杉本真氏を副会長斎田 孝氏の代行として、副会長代行に選出した件
- (3) 令和4年4月1日付の異動で、石川亜由美下北沢小学校副校長が渋谷区立富谷小学校校長に転出し、後任に冨安誠哉氏が就任した。従来より、下北沢小学校副校長は、下北沢小学校同窓会の評議員となっており、今回の異動により、石川前副校長の評議員退任と冨安新副校長の評議員就任の承認を得る件

第四号議案「令和4年度事業計画案」

(1) 総会の開催

4月の総会は中止とする。会則に則り総会予定日だった4月17日に総会に代わる評議員会を開催する。

(2) 会員名簿の管理及び会報の発行

年1回の同窓会報作成とより多くの会員への送付を実施し、会費納入会員の 更なる増加を図る。

会員名簿の管理は、「個人情報保護方針」に従い、責任者の下で厳重に行い 個人情報漏えい防止に努める。

(3) 母校の教育環境の向上

母校や学校関係諸団体とのコミュニケーションを継続して行う。各種学校関連行事への参加、協賛、寄贈などを学校と協議し実施していく。

(4) 会員の福利厚生

会員の親睦を図るための催し物等の事業を企画する。地域の方々を含め、会 員の幅広い参加を図る。

第二号議案「令和3年度決算報告および監査報告」

令和3年度決算報告

(自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日)

収入の部				予算額	決算額			支上	出の	部		予算額	決算額	
会	費	収	入	550,000	433,000	活	1	b	費	(* 1)	250,000	186,754
寄	ŕ	†	金	450,000	528,000	슾	報		費	(* 2)	600,000	604,801
預:	金利	息収	汉	-	98	総	会	. }	懇	親	会	費	-	0
雑	Ц	Z	入	-	0	通			信			費	10,000	14,748
						文	具	等	消	耗	品	費	50,000	37,667
						振	替扣	ム込	手	数米	斗負	担	65,000	51,537
						振	替耳	又扱	用	紙E	印刷	代	5,000	4,603
						Χ:	EIJ:	アル	スイ	°-	ス費	用	20,000	0
当	年	度	計	1,000,000	961,098	当		年		度		計	1,000,000	900,110
前:	年度	繰起	金	2,772,664	2,772,664	次	年	度	女性	杲	越	金	2,772,664	2,833,652
	合	計		3,772,664	3,733,762			合		計			3,772,664	3,733,762

次年度繰越金の内訳: 振替口座 32,381円、普通預金 1,801,271円、定期預金 1,000,000円

活動費(*1)明細

会報費 (*2) 明細

支出内容	金額(円)	支出内容	金 額(円)		
ホームページ管理費	60,060	編集・印刷代(8ページ建、	198.660		
寄付·協賛金(1件)	10,000	6,500部)	190,000		
同窓会文庫(図書寄贈67冊)	98,986	発送代(クロネコDM便 3,909通)	347,901		
慶弔費	17,708	名入封筒代(5,500部)	58,240		
合 計	186,754	合 計	604,801		

会員の皆様からの会費・寄付金の支出にあたっては、同窓会活動に必要な経費の支出に限定しております。 また、下記のガイドラインを設け、注意を払い、健全な会計を目指して活動しております。

- ・同窓会役員は、全員ボランティアとして活動に伴う飲食費、交通費等は自己負担とし、同窓会から支出しない。
- ・親睦旅行やゴルフの会は、会員の一部の人間が参加するものであるため、金銭的援助は行なわない。 ・コピー代、印刷代、通信費など活動のための実費は、領収書を提出し会計の承認を得て支払う。

令和3年度監査報告

我々監事3名は、令和3年度決算書類を慎重に監査した結果、いずれも適 正かつ妥当なものと認めます。

令和4年4月3日

 監事
 吉本 幸一 印

 監事
 齋藤 耕一 印

 監事
 久保 孝光 印

第五号議案 「令和4年度予算案」

令和4年度予算(案)

(自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日)

	収入	の部		令和4年度 予 算			令和3年度 実 績			支出の部										令和3年度 実 績		
会	費	収	入	5	00,	000		133	,000	活 動 引					費	250,000			18	186,754		
寄	作	ţ	金	5	00,	000	Ę	528	,000	会			報			費	60	0,0	00	60	04,80	1
預:	金利	息収	!入			-			98	通			信			費	1	0,0	00	,	14,74	18
										文	具等消耗品				費	5	0,0	00	1.	37,66	57	
										振	辰替払込手数料負±				担	6	5,0	00	Ē	51,53	37	
										振	振替取扱用紙印刷代							5,0	00		4,60)3
		メモリアルスペース費							用	2	0,0	00			0							
当	年	度	計	1,0	00,	000	ç	961	,098	当		年		度		計	1,00	0,0	00	90	00,11	0
前年	年度	繰越	金	2,8	33,	652	2,7	772	,664	次	年	度	= 1	架	越	金	2,83	3,6	52	2,83	33,65	52
	合	≣t		3,8	33,	652	3,7	733	,762			合		計			3,83	3,6	52	3,73	33,76	52